



明治大学校友会
柏地域支部



—第33号—

発行日 令和6年1月1日
発行 明治大学校友会千葉県
西部支部柏地域支部
発行人 竹之内明
住所 〒277-0805
千葉県柏市大青田 1015
電話 04-7131-3080
編集 山田秋彦
(☎ 04-7169-0333)
E-Mail : hakumei2@gmail.com

ホームページ <http://hakumei.apples.jp>
Facebook <https://www.facebook.com/meiji.hakumei/>

神宮外苑銀杏並木
令和5年12月3日

P1 : 謹賀新年・納涼会
P2 : 牧野記念庭園見学会

P3 : 全国校友愛知大会、私の故郷
P4 : 第16回3支部合同コンペ、事務局からのお知らせほか

謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。ご健勝にて新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年が皆様にとりまして、幸多き年でありますよう祈念申し上げます。

令和2年2月からの新型コロナウイルス感染症の影響により日本社会も暗い時期でありましたが、令和5年に入り感染者は減少傾向になり、5月8日からは感染防止法上、インフルエンザと同様に位置づけられました。このような状況のなか5月21日(日)柏地域支部創立20周年になる令和5年度定時総会をコロナ禍前と同様に、総会、アトラクション、懇親会を開催いたしました。当地域支部はコロナ禍におきましても、役員会(幹事会)はオンライン方式を採用、会報誌「はくめい」の継続発行など会員相互の情報交換・共有・親睦向上の事業を行ってきました。このことは会員の皆様のご支援、ご協力があってこそ出来たものと感謝申し上げます。

明治大学校友会代議員総会が、一堂に会し、対面方式により令和5年7月30日(日)アカデミーホールで開催され、役員を選任もあり、会

雄蝶に北野大氏(再任)、名誉会長に向殿政男氏(再任)が選任されましたが、今回は多くの新役員が選任された感じがしました。

また、令和元年10月5日に開催されました、第55回明治大学全国校友千葉大会以降中止になっていたが、令和5年11月19日に第59回明治大学全国校友愛知大会が開催されることから、代議員総会の席上、千葉県東部・西部支部長の両名から愛知県支部長に手渡されました。今後、令和6年香川県、7年福井県、8年徳島県、9年群馬県で開催される予定のことです。ですので、故郷が開催地の会員の方はご参加よろしく願います。

と、ここで、皆様既に「存じ」とは思いますが、令和6年4月から放映されますNHKテレビの朝ドラ「虎に翼」のヒロインのモデルになりましたのは、日本人発の女性弁護士の一で、その後裁判官になりました、明治大学専門部女子部法科出身の三淵嘉子(みづちよしこ)氏のことです。皆さん大にきたいしましょう。また、1月2日、3日には年中行事の一つである「東京箱根間往復駅伝競争大会」が100回目を迎え、我が明治大学も出場します。令和7年のシード権が確保出来るよう皆さん応援

納涼会

令和5年8月26日(土)、連日猛暑日の続く暑い午後、昨年に引き続き《キッチンガゼボ》にて納涼会を開催しました。

当日は竹之内支部長をはじめ、17名と多くの会員が参集し、先ずは全員で超え高々に乾杯を行い懇親会がスタートしました。

今回、竹之内支部長から、あのうまくて有名な「獺祭」一升瓶の差し入れがあり、獺祭は、本当にあつ!!という間に無くなりましたが、宴会は凄じ盛り上がりとなりました。

焼酎やらハイボールやらと杯をかさねて、わいわいがやがやと会話も弾み時間の経つのも早く気がつけばお開きとなりました。皆さん、大いに痛飲されたようでした。

会員の皆様、年が明けると新年会が予定されております、多くの会員が参加されて楽しい交流の場になりました。

昭和49年商卒 金田登志夫

援しましょう。締めにあたり、会員皆様の柏地域支部へのご支援、ご協力をお願い申し上げます。年頭にあたりましての挨拶とさせていただきます。昭和44年商卒 柏地域支部長 竹之内明

牧野記念庭園見学会

明治大学校友会柏地域支部 20 年の歩みが発刊され、第21回総会が5月21日開催され、今年の事業計画も採択されました。

事業委員の宮本仁也様より、初夏頃『牧野記念庭園見学会参加のお誘い』を貰い、参加申込を済ませました。

今季の朝ドラらんまん(4月〜9月放映)で、神木隆之介さんが演じるモデルの『牧野富太郎』に魅せられ、毎週TV放映を楽しみつつ、別冊太陽日本のこころ306号を購入し、植物に愛を捧げた波乱万丈の人生をデジタルで辿り、深い感銘を受けた次第です。

見学会当日(7月29日)は、午前八時頃清水公園駅で乗車し、集合先(午前九時、柏駅みどりの窓口前)に到着し、宮本様ご夫妻と合流し、参加者11名での開催でした。

定刻に出発し、日暮里&池袋駅で乗り継ぎ午前10時30分頃、大泉学園駅に到着の一行は、駅南口階段を下り徒歩10分程で、練馬区立牧野記念庭園(昭和33年12月開園)に辿り着きました。夏空にお日様が照り、暑さを凌ぎつつ、正門前『御案内』黙読しました。

大正15年都塵を避けて、この地、大泉に居を構えられ、我が国の植物学会に陸続として高説を発表されました。

此の間、当時なお武蔵野の抒情を有していた大泉野外、四季とりどりの花卉の移り変りをも親しまれ又、園内には奇草珍木を植栽して、その生育に多大な愛着を示された。

昭和32年、先生はこの邸内で94才の天寿を全うせられたが、この学園の聖地をいつまでも守り、永く後世に伝えるため、ここに旧邸を牧野記念庭園とし、文化遺跡として広く公開することとなった。〜途中省略〜

入口受付を経て、パンフレットに目を通すと、植物学者牧野富太郎博士が大正15年から亡くなるまでの30余年過ごした住居と庭の跡地です。又、園内には、スエコザサ、サクラ(仙台屋)、ヘラノキなど博士にゆかりの深い植物を含め300種類以上の植物が生育するほか、博士の使っていた書屋が残り、博士の在りし日の面影を今に伝えています。

園内には、講習室、歌碑、牧野富太郎博士胸像、見本園、顕彰碑、記念館(常設&企画展示室)、書屋展示室が有り、大勢の参観者が各コーナーで、見入っておられました。私たち

11名も園内各コーナーに立寄り、2時間程滞在し、見学を楽しみました。別冊太陽日本のこころ306号を読むと、「牧野の妻・壽衛が計画を立てて、武蔵野の面影を残す雑木林の真ん中に一軒家が建った。はじめての自分たちの家である。都会にあつては

火事が多く、牧野が苦心して採集した標本がいつ灰と化してしまうかもしれない。その上牧野は研究のため多くの書物を蔵していた。火事の危険性のないところで、それらを完全に保管できるような広い場所が必要であった。また、壽衛は、ゆくゆくはこの家の標本館を中心にして植物園をつくりたいという理想を抱いていた。〜途中省略〜

ところがそこでの暮らしを楽しむ間もなく壽衛の容態が思わしくなくなつて、昭和三年二月に息を引き取った。享年五十五であったと牧野自叙伝にある。牧野は、今まで自分の研究を支えてくれた妻に感謝の念を捧げて次のような歌を詠んだ。

家守りし 妻の恵みや わが学び 世の中の あらん限りや スエコザサ
スエコザサというのは、亡くなる前の年に仙台で発見した新種の笹に、妻を記念して牧野がつけた和名で、学名ササエラ・スエコアナも妻に献上したものである。

債権者が来てもうまく口実を付けて追い返し、多くの子どもを育て上げ、さらに家族を抱えて生活するために渋谷で待合を営んで、牧野に尽くした壽衛。牧野にとって妻の死は大きな悲しみ以外の何物でもなかった。採集から家に戻ってきても妻が迎えてくれない淋しさを歌に託した。」

この誌面を精読し、牧野記念庭園見学の感慨を噛み締めつつ、生涯に見・命名した植物1,500種類以上にのぼり、日本の植物分類学の基礎を築いた博士の功績を讃えます。

園内見学を済ませた一行11名は、正門前に立ち戻り、集合記念写真撮り、大泉学園駅北口近くの昼食会場へ徒歩で向いました。

道筋から繁華街に入り地下一階の食堂に入り、予約席ニテーブルに着座し、産地直送の魚料理で舌鼓を打ち、暑さ凌ぎの飲物で乾杯し、ゆつたり昼食を楽しんだ後、帰路につきました。

昭和45年商卒 関根生夫



昼食会(大泉学園)
令和5年7月29日

全国校友愛知大会

令和元年に開催した第55回全国校友千葉大会以降中止が続いた全国校友大会が第59回愛知大会として復活しました。足掛け4年の歳月を経て名古屋市「ウインク愛知大ホール」で開催、現役のグリークラブの合唱に始まり、大会旗の入場、先導は、応援団OB星野隆輝氏、旗手は、ラグビー部OB南隆雄氏、介添は、鈴木光氏により入場、厳かに舞台上上がり西脇実行委員長に手渡され、その後大会旗は、介添の鈴木氏の手を借りて壇上のスタンドに置かれました。

開会宣言の後、歓迎の挨拶、ご来賓・大学役職者・校友会本部役員との紹介が行われました。そして、北野大(きたのまさる)校友会会長の挨拶では、校友を政治に、宗教に、仕事に、利用してはいけないことが本来の姿ではあるが、仕事との関係では緩い繋がりはあってもいいのではないかと、同じ頼むなら校友へは、許されるのではないかという話がありました。

ご祝辞は、柳谷理事長と大六野(だいろうの)学長、ご来賓は、名古屋市長の河村たかし様、愛知県知事はビデオメッセージをいただきました。

した。閉会の前に、万歳三唱をして記念式典は終了。記念公演は、元中日ドラゴンズの川上憲伸氏が「我が野球人生」と題して面白く語ってくれました。その後徒歩で、懇親会会場の名古屋マリオットソシアホテル「16階タワーズボールルーム」へ直行、実行委員長、愛知県支部長、理事長、学長、校友会会長の6回目の挨拶を終え、乾杯の後は、懇談となり、名古屋名物の「ひつまぶし・きしめん・味噌カツ」を堪能しました。

アトラクションの最後は、現役応援団の応援紹介、第一応援歌から学生歌、明大節までフル出場、締めには明治大学校歌を3番まで歌い大いに盛り上がりました。今回の全国校友大会は、2024年9月28・29日に第60回明治大学全校校友香川大会として開催されます。香川県は在学中に入部していた少林寺拳法の本部があるところで、また来年も参加したいと思っています。

昭和52年法学部卒 山田研一



北野校友会会長
令和5年11月19日

私の故郷

私の故郷は東京都府中市です。古くは武蔵国の国府として、江戸時代には5街道の一つ甲州街道の宿場町として栄えました。中心部には大國魂神社があり、参道の樺並木には新田義貞の銅像があります。彼が大國魂神社に戦勝祈願し、近くの分倍河原古戦場で勝利して、鎌倉幕府を滅亡させた祈念碑もあります。また、江戸時代の旧高札場付近は(我が家の近く)今でも甲州、鎌倉、川越、川崎街道として交通の要所となっております。

市の南部には多摩川が流れ、小学生の子供時代には近くに「清水が涌く」処が、あちこちにあり、井戸水も今夏は冷たく、冬は暖かい♪ともおいしい飲料水でした。(後年、この地にサントリービルがこの名水を目当てに、工場を建てています。)

府中の「くらやみ祭」はどうしても紹介したいイベントです。「関東3大祭り」の一つであり、府中っ子としては浅草の三社祭や神田祭より凄いと自負しております。かの「司馬遼」が書いた小説「燃えよ剣」にも近藤勇や土方歳三が近在からこ

の祭りを観に来たことが書かれております。

現在の府中は「水と緑の薫る歴史の町」、首都東京のベッドタウンとして「住みたい町ベスト10」等によくランキングされており、府中駅から和泉校舎のある明大前駅まで約20分間です。そんな関係もあり、今でもOB、OGがたくさんおり、校友会も盛んと聞いております。

母校、明治大学とは2006年「相互友好協定」を結び、文化、教育、スポーツの振興、活性化を図っております。先般の公式野球部の3連覇に際しては「府中スポーツ優秀賞」を贈呈しております。先日、お盆に帰省すると「祝、3連覇」と市庁舎に大きな垂れ幕が下げられておりました。

昭和40年商学部卒 植松 敏有



分倍河原駅前の新田義貞公像

第16回3支部合同コンペ

令和5年9月1日、茨城県セントラルゴルフクラブに於いて、第16回3支部(柏・我孫子・流山)合同コンペが開催されました。コンペには松戸地域支部4名、浦安支部1名の方たちも参加され、総勢21名が腕を競いました。柏支部は竹之内支部長他4名が出場しました。

大激戦を制したのは当支部の柔道部卒業渡辺昌照さんでした。渡辺さんの快挙を祝して、9月24日に支部ゴルフクラブ7名と石原夫人に参加して頂き盛大に祝賀会を執り行いました。日付が溯りますが7月5日には全員が野田市のけやきコースのオープンコンペに参加しました。

このように楽しい会ですのでゴルフ経験のある方は是非加入してください。次回より東葛ゴルフコンペと名称を変更して開催されます。次は令和6年3月1日(金)で当支部が幹事です。

昭和51年農学部卒 荒木康生
090 2211 0577



3支部合同コンペ 茨城県セントラルゴルフクラブ 令和5年9月1日

事務局からのお知らせ

●年会費納入のお願い

令和5年度も残り3ヶ月となりませんが、年会費(3,000円)の未納の方が散見されます。当地域支部は会員の皆様の年会費により運営されています。未納の方は令和6年2月29日までに納入をお願いします。

振込先 ゆうちよ銀行 口座番号
001302462590
問い合わせ

●新入会員の紹介

令和5年8月以降に入会された会員を紹介いたします。

主なイベント予定

- 新春の集い
1月20日(土)
☎(080)3312-7846(今井)
- 国会議事堂見学会
2月19日(月)、JR柏駅みどりの窓口前
☎(090)6930-0782(宮本)
- 東葛ゴルフコンペ
3月1日(金)(3月・9月の第一金曜日)
☎(090)2211-0577(荒木)
- お花見会
3月中旬~4月上旬
開催日は追って連絡します
- 柏地域支部総会
5月19日(日)ハート柏迎賓館
☎(080)3312-7846(今井)
- 全国校友香川大会
9月28・29日
☎(090)1553-6581(竹之内)

北村和之さん 大学院ガバナンス
研究科在学中

●ホームカミングデー支援

令和5年10月22日(日)に第26回ホームカミングデーが開催されました。4年ぶりに制限のない形での開催となりましたが、当日は天気にも恵まれ、過去最高となる5,090名もの方々が来場し、各企画とも大盛況でした。

●柏地域支部総会の基調講演

今年の柏地域支部総会の基調講演は向殿研出身の片倉幹事のお手配により、向殿前校友会会長にお話いただけることになりました。

計報

令和5年4月、昭和33年商学部卒、当会会員の永井康雄様が、ご逝去されました。令和5年6月、昭和34年法学部卒、当会元副支部長の古江栄一様が、ご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。